

## 研究開発法人についての共通調査票

NO.	50	所管	厚労省	法人名	独立行政法人国立循環器病研究センター	職員の身分	非国家公務員
-----	----	----	-----	-----	--------------------	-------	--------

### 1. 研究職員数の推移について

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
研究職員（うち外国人）（4/1現在）	162（16）	90（1）	72（15）	172（15）	90（1）	82（14）	174（16）	93（1）	81（15）
うち任期付（うち外国人）	17（0）	17（0）	/	18（0）	18（0）	/	19（0）	19（0）	/
うち非任期付（うち外国人）	73（1）	73（1）	/	72（1）	72（1）	/	74（1）	74（1）	/
全職員に対する研究職員の割合（外国人）	11%（89%）	9%（33%）	19%（100%）	11%（79%）	8%（33%）	17%（88%）	11%（76%）	8%（33%）	16%（83%）
（参考）全職員数（うち外国人）	1,437（18）	1,058（3）	379（15）	1,577（19）	1,094（3）	483（16）	1,626（21）	1,119（3）	507（18）

### 2. 研究職員の処遇について

#### （1）年俸制

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
年俸制研究職員（うち外国人）（4/1現在）	66（1）	66（1）	0（0）	64（1）	64（1）	0（0）	67（1）	67（1）	0（0）
うち任期付（うち外国人）	4（0）	4（0）	/	1（0）	1（0）	/	3（0）	3（0）	/
うち非任期付（うち外国人）	62（1）	62（1）	/	63（1）	63（1）	/	64（1）	64（1）	/
全研究職員に対する年俸制研究職員の割合（うち外国人）	41%（6%）	73%（100%）	0%（0%）	37%（7%）	71%（100%）	0%（0%）	39%（6%）	72%（100%）	0%（0%）

#### （2）業績給

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
業績給研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）
うち任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
うち非任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
全研究職員に対する業績給研究職員の割合（うち外国人）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）

#### （3）混合給与

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
混合給研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）	0（0）
うち任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
うち非任期付（うち外国人）	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/	0（0）	0（0）	/
全研究職員に対する混合給与研究職員の割合（うち外国人）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）	0%（0%）

#### （4）その他（研究職員の処遇に関し講じている施策があれば記述）

- ・研究職員の処遇改善のため、医師免許を有する常勤研究職員（任期付職員を除く）は医師手当を支給し、医師免許を有する非常勤研究職員は医師に相当する時間給単価に基づき支給することを可能としている。
- ・国立大学法人等との円滑な人事交流が阻害されないように、常勤研究職員（任期付職員を除く）は、異動に際し、退職手当の通算が行えるようにしている。
- ・研究業務に従事する職員について、「フレックスタイム制」を導入している。

### 3. 研究職員の人件費の財源について（単位：百万円）

	平成22年度<実績ベース>	平成23年度<実績ベース>	平成24年度<実績ベース>
研究職員人件費	1,210	1,278	1,300
運営費交付金（研究職員人件費に占める割合）	1,073（89%）	1,153（90%）	1,104（85%）
運営費交付金以外（研究職員人件費に占める割合）	137	125	196
（内訳）業務収入等	137（11%）	125（10%）	196（15%）
（参考）総人件費	9,914	10,856	11,293

NO.	50	所管	厚労省	法人名	独立行政法人国立循環器病研究センター	職員の身分	非国家公務員
-----	----	----	-----	-----	--------------------	-------	--------

#### 4. 研究開発業務について

(1) 法人が行っている研究開発業務について、国家戦略（閣議決定レベルのものに限る。）との関係について

健康・医療戦略（平成25年6月14日閣僚申し合わせ）や健康増進法第三条に基づき、  
 ①動脈硬化を中心とした生活習慣病の病態に慢性炎症が関与している点に着目した、生活習慣病の発症予防及び重症化予防に資する新たな生体指標および革新的治療薬の開発を進め、  
 ②医療機器の国産力・実用化研究の強化・促進を図るため、医学系、工学系、薬学系研究機関・大学（附属医療機関を含む。）と医療関連産業が連携し、資金・人材・技術の提供及び共有を効率的かつ効果的に行う拠点（健康・医療戦略クラスター）を日本版NIHの創設に先行して構築し、  
 ③国立高度専門医療研究センター（ナショナルセンター（NC））において、創薬支援ネットワーク等とも協働し、産官学が密接に連携できるよう、実験機器、専門性の高い人材等の整備・確保を行い、  
 ④早期・探索的臨床試験拠点において、企業の要求水準を満たすような国際水準の質の高い臨床研究・治験が確実に実施できるよう業務を行っている。

（参考：健康増進法抜粋）

第三条 国及び地方公共団体は、教育活動及び広報活動を通じた健康の増進に関する正しい知識の普及、健康の増進に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに研究の推進並びに健康の増進に係る人材の養成及び資質の向上を図るとともに、健康増進事業実施者その他の関係者に対し、必要な技術的援助を与えることに努めなければならない。

(2) 法人の研究開発活動に対する国際的ベンチマーク

※ 過去3年以内に該当するものがあれば記入

##### ① 論文指標

###### ア 被引用数

	世界順位	国内順位	出典
総合	位	位	
分野別)			
	位	位	
	位	位	
	位	位	

###### イ 論文数

	世界順位	国内順位	出典
総合	位	位	
分野別)			
	位	位	
	位	位	
	位	位	

##### ② その他の指標

論文数と引用数等の調査	英文論文数		被引用回数計	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年2月1日時点 Web of Scienceより作成
	2009年	2010年	2011年	2012年				
	295	288	3,479	193	938	1,253	1,095	
	243	245	766	—	—	122	644	
	—	—	166	—	—	—	166	

(3) 研究開発業務についての評価の具体的手法について

（例：第三者（外国人を含む）による評価、国際指標に基づく評価 等）

・厚労労働省独立行政法人評価委員会で毎年度評価を受けている。  
 ・法人内に設置された外部有識者による委員会で、研究課題等の事前・中間・事後評価を、原則としてそれぞれ毎年1回行っている。

(4) 研究開発業務の評価結果を踏まえた取り組みについて

（例：次期の研究開発活動の予算配分に際し、予算の上乗せを行っている 等）

上記(3)の評価結果を考慮し、次年度において将来性や展開性がある研究課題については、積極的に採択し、予算配分の見直しを行っている。